

第70回流山市文化祭

伝統芸能まつり

～ 出演団体・演目 ～

お囃子 おおたかの森お囃子会

1. 祭り囃子 ①四丁目②仁羽③一つ囃子 2. 神楽・恵比須様の舞

越中おわら節 東葛おわらの会

- 男踊り・女踊り・組み踊り・豊年踊り（輪踊り）

万作踊り 流山万作の会

1. 高砂 2. 木更津 3. 白枳粉屋 4. 流山加台の飴屋唄

西馬音内盆踊り 流山市西馬音内会

1. 音頭 2. がんけ

沖縄古典舞踊・民謡 流山三線同好会ちばんちゅ

「琉球古典舞踊」

1. 四つ竹 2. 上り口説 3. 加那よー

「沖縄民謡」

1. 安里屋ユンタ 2. かなさんどー 3. 童神 4. 与那国小唄

「鳩間の港」 出演者全員でカチャーシー ♪

*やむを得ずプログラムを変更する場合があります。

令和7年10月26日（日）

入場無料

開場 12:30 開演 13:00

流山市文化会館

流山市加1-16-2

主催：流山市文化祭実行委員会（流山市文化協会・流山市美術家協会）

企画運営：流山市文化協会伝統芸能部

共催：流山市教育委員会 後援：流山市

問い合わせ：ryubunkyo@gmail.com 上野



～ 団体・作品紹介 ～

◇◇◇ 招待団体 ◇◇◇

東葛おわらの会 連絡先:萩原 080-6559-1091

日本の代表的な民謡「越中おわら節」の優雅な女踊り、勇壮な男踊りに魅せられて日頃、練習に励んでいます。

◇◇◇ 流山市文化協会 伝統芸能部 ◇◇◇

おおたかの森お囃子会 連絡先:中村 04-7154-1362

祭り囃子・神楽・獅子舞等を楽しんでいる団体です。平成23年8月8日に発足し、年に4回流山市の金刀比羅神社の縁日に定期演奏会を開いている他、小学校のお囃子授業、流山市民音楽祭、自治会、老人会、介護施設等に積極的に出演しています。

四丁目(しちょうめ) 神輿囃子です。

仁羽(にんば) ひょっとこやおかめはこの曲に合わせて踊ります。

一つ囃子(ひとつばやし) 屋台・昇殿・鎌倉・玉入れ・後屋台の5曲構成です。

神楽・恵比須様の舞 七福神の一人恵比須様の舞で大きな魚を釣り上げます。

流山万作の会 連絡先:宮下 04-7170-4335

収穫の豊穡を祝う「万作踊り」は、鎌倉時代から念仏踊りの原型として文化的に意義が深く、県の無形文化財となっています。

高砂 おめでたい曲で最初は男女のペア踊り、続いて扇子を使って男踊り、「吉田」良い田に鶴が舞い降りる様子などが表れています。

木更津 浜の様子、手踊りは田を踏み固めて悪霊を払う様子、団七は扇子を使って踊ります。

白枳粉屋 粉屋の大変綺麗な娘さんに惚れ、婿になりたいと励む様子の踊りです。最後は4ツ竹を使い、粉引きの様子などが踊りになっています。

流山加台の飴屋唄 流山加台に伝わる飴屋踊りです。

流山西馬音内会 連絡先:田部井 090-1556-0105

発足して11年、地域のお祭り、高齢者施設、小学校などでボランティア活動をしています。

西馬音内盆踊り(にしもない)は秋田県羽後町で約700前から踊り継がれている日本三大盆踊りの一つです。昭和56年国の重要無形民俗文化財、令和4年ユネスコ文化遺産「風流踊り」に登録されました。衣装は代々着継がれた絹布を着物にした端縫い、藍染浴衣、彦三頭巾は亡き人を表し、編み笠は大きいほど豊作を表します。

流山三線同好会ちばんちゅ 連絡先:小林 090-8585-4113

発足20年、沖縄音楽趣味の仲間20名が集まり皆様に沖縄音楽を楽しんで頂けるよう、地域ボランティア活動を行いながら日々稽古に励んでいます。

四つ竹(よつだけ) 紅型(びんがた)衣装に花笠、手には竹の楽器を持ち優雅で晴やかな女性の気持ちが表現されています。

上り口説(ぬぶいくどち) 首里城から本土に渡る道中の航海安全を祈る思いが勇壮な男踊りで表現されています。

加那よ一(かなよ一) 愛する人への想いを伝えたいと悩む女性の気持ちが表現されています。

安里屋ユンタ(あさどやゆんた) 八重山諸島、石垣島で古来より唄いつがれて来た屋号アサドヤのクヤマと役人との物語りが歌われている沖縄民謡です。

かなさんど一 歌中 かなさんど一とは愛してるぞという意味で、歌は美しい花は散るとも二人で思い合って生きていこうと歌われています。

童神(わらびがみ) 古来沖縄では子供には霊験があると言われ、子供達に神の加護と同時に幸せに育ててほしいとの願いが込められ歌われています。

与那国小唄(よなぐにこうた) 日本最先端の島、島民1700名、エメラルドブルーの海と与那国島の景色を思い描きながら手拍子でご参加下さい。

日本に伝わる伝統芸能に親しんでみませんか？